

日本工学院専門学校		開講年度	2019年度		科目名	テクニカル2	
科目基礎情報							
開設学科	ミュージックアーティスト科		コース名	プレイヤーコース(ギター専攻)		開設期	後期
対象年次	1年次		科目区分	必修		時間数	30時間
単位数	1単位					授業形態	演習
教科書/教材	毎回レジュメ・資料を配布する。参考書・参考資料等は、授業中に指示する。						
担当教員情報							
担当教員	内田充・篠崎保			実務経験の有無・職種		有・プロギタリスト	
学習目的							
この科目を受講する学生は、ギターを通じて様々なジャンルや演奏に触れ、音楽そのものに対する興味をより深めていきながら、その技術を学んでいくことで、常に自分だけのプレイスタイルを模索し続けて行く姿勢を学ぶ。							
到達目標							
基本的な演奏技術を身につけながら、プロギタリストとして必要な一般知識をトータルで学ぶと同時に、あらゆるジャンルの音楽を通して、より実践的な演奏スタイルを構築していく。自己の音楽的な目標に「柔軟な音楽性」をプラスして演奏到達度を高める。							
教育方法等							
授業概要	この授業では、読譜、スケール、コードヴォイスニング、イヤートレーニング、リズムトレーニングなどを相対的に学ぶ。メトロノームやバックングトラック、予め用意した課題曲やマテリアル等を活用した実技レッスン。						
注意点	この授業では、理由のない遅刻・欠席は認めない。また学生間、講師と学生とのコミュニケーション力向上のために、なるべく自己から発言する機会を増やして行く。授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。						
評価方法	種別	割合	備 考				
	試験・課題	70%	試験と課題を総合的に評価する				
	小テスト	10%	授業内容の理解度を確認するために実施する				
	レポート	0%					
	成果発表 (口頭・実技)	0%					
	平常点	20%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する				
授業計画（1回～15回）							
回	授業内容			各回の到達目標			
1回	コンピング実習①			Rockスタイルを理解する			
2回	コンピング実習②			Bluesスタイルを理解する			
3回	コンピング実習③			Funk系16ビートを理解する			
4回	コンピング実習④			バウンス、スイング系スタイルを理解する			
5回	コンピング実習⑤			Latin & Bossa Nova系スタイルを理解する			
6回	リズムトレーニング①			基本エチュードを演奏する			
7回	リズムトレーニング②			応用エチュードを演奏する			
8回	フレーズの表現力①			ベンド、ビブラート（課題曲:Sleep Walk）			
9回	フレーズの表現力②			課題曲の演奏発表（課題曲:Sleep Walk）			
10回	フレーズの表現力①			スライド、ダブルストップ（課題曲:September）			
11回	フレーズの表現力②			課題曲の演奏発表（課題曲：September）			
12回	インプロビゼーション①			7thコード上でのコードトーンの確認、理解（課題曲：The Chicken）			
13回	インプロビゼーション①			7thコード上でのインプロビゼーション（課題曲：The Chicken）			
14回	インプロビゼーション①			リズム、コード進行の理解（課題曲：Room335）			
15回	インプロビゼーション②			部分転調によるインプロビゼーションの方法を理解する（課題曲：Room335）			